

茨大生の英語学習を応援するための

Ibaraki University Practical English Newsletter

第4号 2019年11月25日

茨城大学 Practical English 部会 発行

TOEIC®L&R テスト受験の 前・当日・後にすべきこと

本号では、TOEIC®L&R テスト受験を約1週間後に控えた今
事前にしておくと良いこと、試験当日の問題解答中に気をつけるこ
とや解答のコツ、受験後にすべきこと等を紹介します。

*TOEIC® is a registered trademark of Educational Testing Service.

受験前 にすべきこと

✓ 模擬問題を解こう

TOEIC®テスト本番で最大限の実力を発揮したいのなら、公式問題集や ALC NetAcademy 2/Next 等を活用して、模擬問題を最低でも1回、できれば2回以上、実際の試験と同じように時間を測って解くことをおすすめします。模擬問題を解くことで現在の自分のスコア・レベルを知ることができます。TOEIC®対策本は目標スコア別になっていることが多いので、現在の自分のレベルを知っていることは、適切な教材を選ぶ上で必須です。さらに、模擬問題を時間を測って解くことで、実際の問題形式や自分に合った解答のペースをつかむことができます。TOEIC®L&R では一度に大量の英文を聞いたりと、読んだりすることが求められるので、その量やペース、問題形式に慣れておけば、出題されている英語に集中することができ、より効率的に解答することにつながります。

✓ 目標スコアを設定しよう

上記のような方法で、現在の自分のスコア・レベルを把握した上で、目標スコアを自分で設定しましょう。やみくもに誰もが730点や860点を目標に設定するのではなく、現在の自分が努力をすればなんとか達成できそうな目標を設定すると良いでしょう。例えば、現在のスコアが「500であれば600」、「680であれば730」など。

受験中 にできること(問題を解く際のコツ・注意点の一例)

- ✓ 問題に目を通してから、音声を聞き、英文を読もう
リスニングセクション Parts 3 & 4(可能であれば)とリーディングセクション Part 7を解く際は、問題文を読んで解答に必要な情報を把握してから、聞いたり読んだりしましょう。そうすることで、リスニングでは解答に必要な情報に集中して聞くことができ、リーディングでは余計な戻り読みの回数を減らすことができます。
- ✓ リスニングセクション Part 2 では、最初の単語に注目しよう
最初の疑問詞 (when, where, who, what, why, and how) を聞き分けることで、正答を導くことができます。
- ✓ リーディングセクション Part 6 では、英文の種類 (メール、新聞、チラシなど) を見極めよう
初めに英文の種類を見極めることによって、その英文の目的や重要な情報がどこに書いてあるのか推測することができます。そうすることで、素早い解答につながります。
- ✓ 多義語に気を付けよう
TOEIC®L&R テストでは多義語を使ったひっかけ問題が出題されることがあります。例えば、minutes(分/議事録)、run(走る/経営する)、book(本/予約する)、fire(火/解雇する)など。

受験後 にすべきこと

- ✓ 目標が達成されたかどうか確認しよう
受験後にスコア票が届いたら、目標スコアが達成されたかどうかを確認しましょう。結果を見て一喜一憂した後は気持ちを切り替えて、(1)どうして達成できた・できなかったのか、(2)適切な目標設定だったのか、(3)目標を達成するまでの道のり・方法は適切だったのか等を自己評価することで次の目標や今後のより良い学習行動につなげましょう。

第2回英語学習モチベーションセミナー

講師： 篠崎 亮哉 さん (教育学部3年)

日時： 12月4日水曜日 13時～14時半

場所： 理学部第9講義室

TOEIC®L&R スコア985取得者が語る！

最強の英語学習法とは！？

イベントの
お知らせ